

# SP2LBU型（柱埋め込み仕様）補足説明書

Vol.1

※組立方法はSP2LB型と同様ですが、基礎工事部分のみ異なりますのでご注意ください。

(SP2LB・LBH型 部品明細より…変更部分)

## ■ 追加部品

名称	機種		20LBU・LBHU		21LBU・LBHU		22LBU・LBHU		23LBU・LBHU	
	基本	連棟	基本	連棟	基本	連棟	基本	連棟	基本	連棟
アンカー棒(φ13 ℓ=250)	4	2	4	2	4	2	4	2	4	2

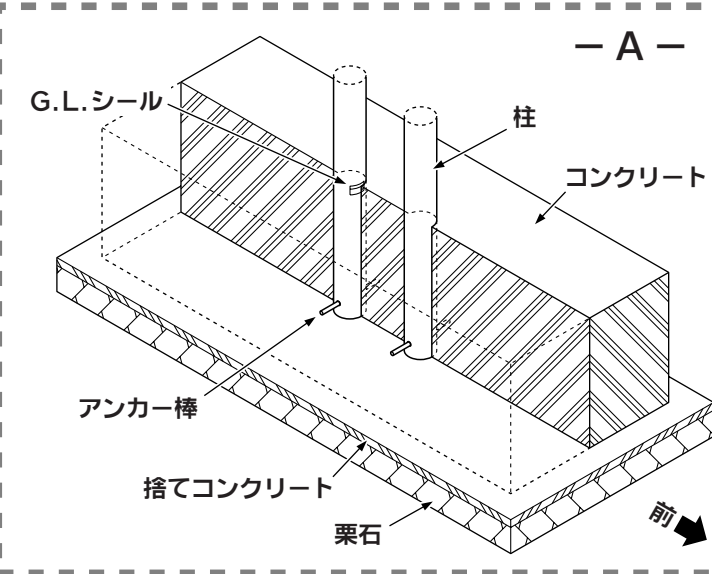
■ (別売) アンカーボルトセットは不要です。

(SP2LB・LBH型 組立説明書より…変更部分)

## 1 【基礎工事】

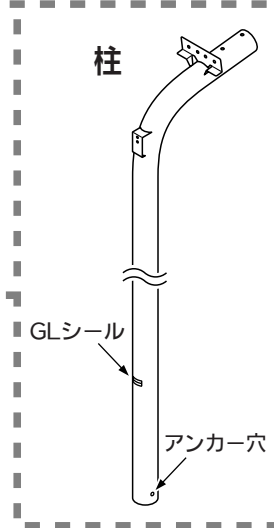
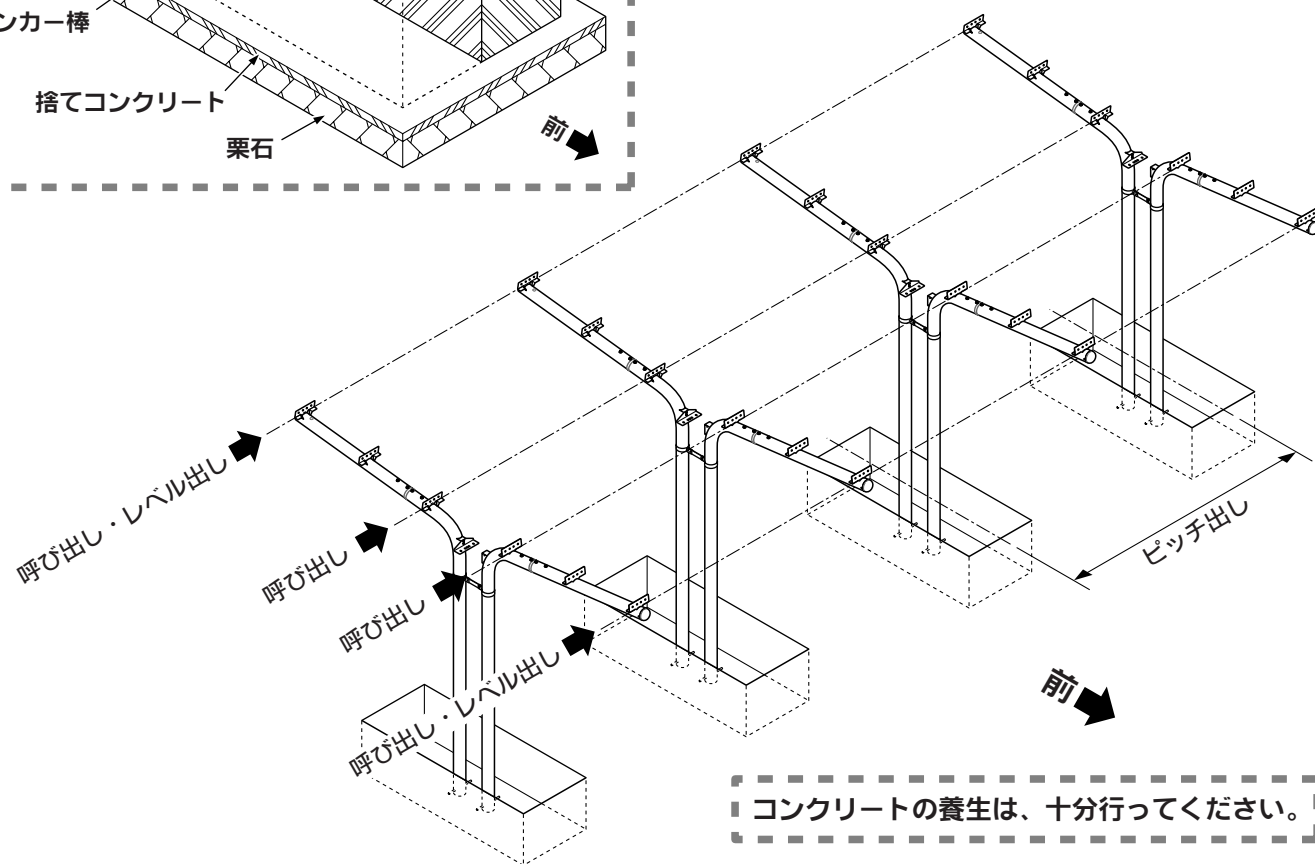
- 基礎は別途施工です。別添の基礎施工図と、この説明書の右面をご参照ください。□
  - 柱埋め込み位置を出し、柱の基礎穴を掘り、基礎穴の底面に栗石・捨てコンクリートを敷きます。
  - 土間施工は、自転車置場の組立が終わってから行います。□
- (【柱と梁の連結】…変更なし)

## 2



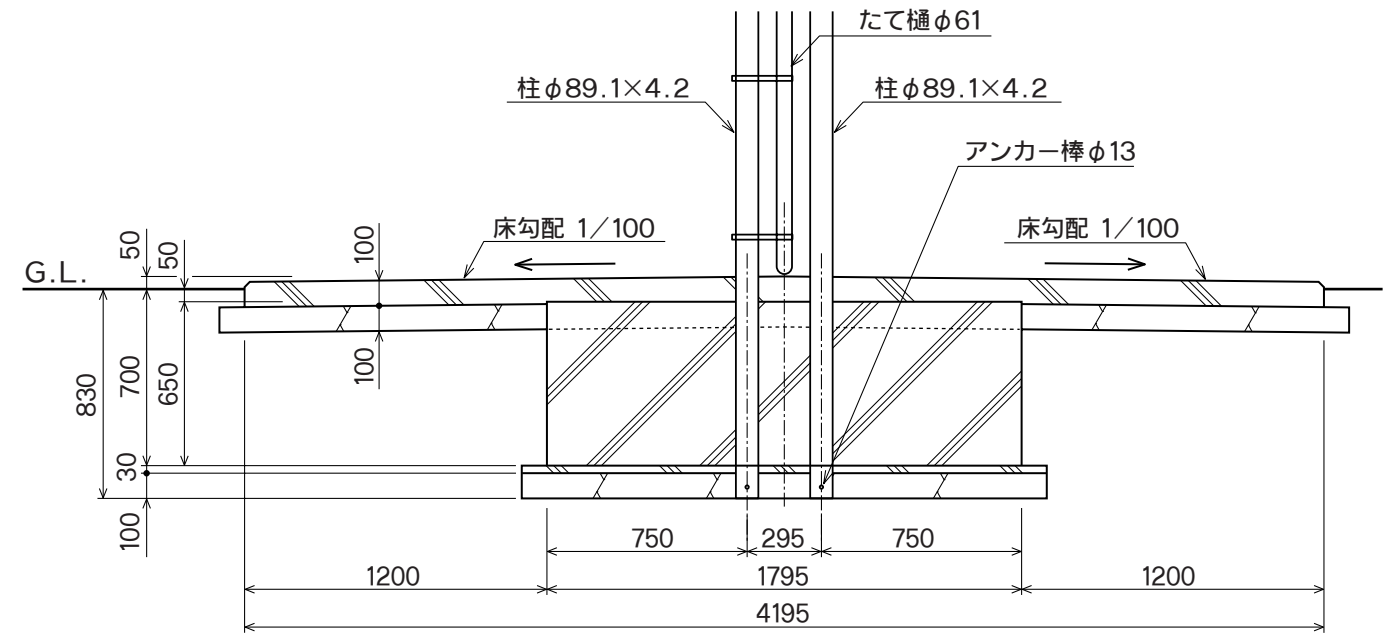
## 【柱立て】

- 柱にアンカー棒を差し込み、基礎穴に立て、高さを調整します。(G.L.シール=深さ700mm) □  
— A —参照
- 添え木等で柱が倒れないように固定し、各柱の水平・垂直や柱間のレベルを確認してください。
- 基礎穴にコンクリートを入れ、柱を固定してください。

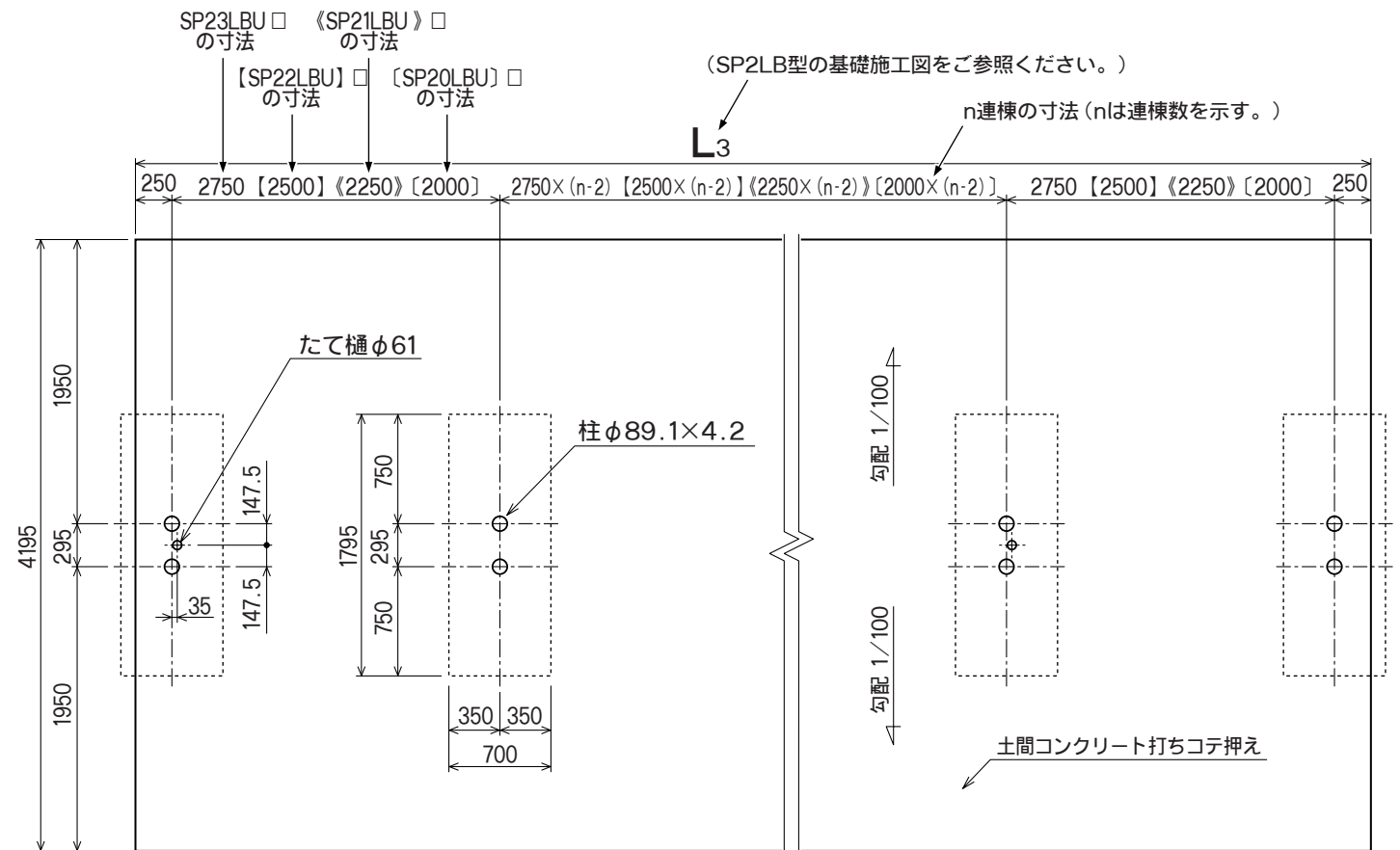


# SP2LBU型（柱埋め込み仕様）基礎施工図 補足

※SP2LB型の基礎施工図とは、【基礎断面図】と【基礎伏せ図】が異なりますので、ご注意ください。



基礎断面図



基礎伏せ図

【注：この基礎は標準を示しています。現場の実情に合わせて、ご設計ください。】

◆ 以下、【後母屋取付板の取付】からは、SP2LB・LBH型の組立説明書に従って組み立ててください。◆